

市制改正法律案外一件委員會議錄(速記)第三回

衆議院

會議

明治四十四年三月六日午前十時四十二分開議

出席委員左ノ如シ

尾崎

行雄君

村上 先君

長島 驚太郎君

高橋 光威君

神前 修三君

鷲田 土三郎君

世良 靜一君

吉賀 康藏君

齋藤 桂次君

戸狩 権之助君

中倉 万次郎君

河上 英君

田中 定吉君

日野 國明君

藏原 惟郭君

野添 宗三君

久保田與四郎君

巳三郎君

荒川 五郎君

江間 俊一君

田川 大吉郎君

出席政府委員左ノ如シ

内務次官法學博士 一木喜徳郎君

内務省地方局長 床次竹二郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市制改正法律案

町村制改正法律案

○委員長(尾崎行雄君) 是カラ開會致シマス、質問ハ大體ニ於テ濟ミマシタケレドモ、尙残りガアレバ先づ質問ヲ致シマセウ、併シ各條ヲ一々片端カラスル必要モナイカラ、全體ニ亘ツテ何處カラデモ質問ハ出テ差支ナイコトニ致シマス

○荒川五郎君 大體ニ付テ小サイコトニアリマスガ、一箇處程質問致シマス、今日町村ニ於テ瀆職事件が各地ニ非常ニ盛デアル、國家ノ基礎アアル最下級ノ自治體ニ於テ、斯ノ如キ犯罪事件ノ澤山出スト云フコトハ、一ハ責任若クハ法律上ノ觀念ノ乏シイノ如キハ別ニ報酬ヲ與ヘナイデ、サウシテ實費辨償ト云フヤウナモノヲ與ヘラレルコトニナッテ居リマスカ、元ト此鄰保團結シテ、サウシテ共同ノ利益ヲ進メヤウト云フ精神カラ出來タル制度ハ、其地方ノ者ハ互ニ相寄リ様子ヲ知リ合ウテ居ルノデ、町ナリ村ナリヲ我家同様ニ考ヘテ骨ヲ折ツテヤル爲メニ其效能が發揮セラルノデ、例ヘバ産業組合ノ如キモノ思フ、中ニハ産業組合が發達シテ、今日ニ於テハ町村制ノ立派ナノが出來タト云フコトモ、産業組合ノ如キハ若シ組合ノ利益が出來レバ相當ノ報酬モ得ラル、ケレドモ、僅カナ資本ヲ集メヤルモノアスカラナカク、報酬ハ與ヘラレナ、ソコテ多クハ名譽職ニナツテ居ル、此町村制ノ制度モ殆ド産業組合ナドノ精神ト同ジ源流ヲ酌ンデ居ルヤウニ思フ、中ニハ産業組合が發達シテ、今日ニ於テハ町村制ノ立派ナノが出來タト云フコトモ、此等ノコト、市町村制トドウ云フ關係ガアルカト云フヤウナモノヲヤルト云フ名義アアリマスケレドモ、實際ハ皆名

譽職ニ給料ヲヤッテ居ル其給料ノ多少ハアリマセウガ、總テ皆ヤッテ居ル、有給吏員ニアリマスト監督官廳ノ指圖モアッテ、ソレノ世話モヤラセマスカラ相當ノ報酬ニモナリマスガ、其實名譽職ノ方ハ市町村テモ名譽デヤルモノト心得テ、成ベク町村テモ少シ澁ルト云フヤウナコトガアリ、町村長モ役場ノ事務ヲ疎カニシテ大切ナ事務ガアリナガラ、他ノ仕事ニ係ハラナケレバナラヌトカ、何カ名ヲ付ケテ費用ヲ取ルト云フヤウナ弊害が起ルノデアリマス、サウ云フコトハ確カニアリマス、全體市町村制度ノ精神ノ行ハレテ居ラヌノハ、市町村ノ如キハ基本財產ノ收入ヲ以テ其經費ヲ支辨シヤウト云フノガ法律ノ原則ニナツテ居ル、然ルニ全國一トシテ此法律ノ原則ノ正面ヲ行シテ居ル所ハ無イ、廣島縣ニ一箇村漸ク基本財產デ出來ヤウカト云フ位ノモノガアル位デ、日本中市町村制度ノ正面ヲ實際ニ行シテ居ル所ハ一箇所モ無イ、斯様ナ今日實際ニナツテ居リマス、或ハ名譽職ノ制度ニアツテモ實際ハ有給職ト同ジヤウニ給料ヲ拂ツテ居ルニモ拘ハラズ、今ノヤウナ事ガアリマシテ町村役場ノ事務ハ一ツモ構ハナイデ、其間ノ様子モ知ラズニ過ギルト云フヤウナコトガアリ、從シテ役場ノ費用ヲ流用スルト云フヤウナコトが出來、不整理ヲ來タスト云フヤウナコトカラ、全國多數ノ瀆職事件が役場犯罪ト云フコトヲ生ジテ、大ニ地方ノ發達ヲ害シテ居ルノデアリマス、ソレアリマスカラ此實際ノ現状ニ顧ミマシテ名譽職ノ報酬實費辨償ト云フコトモ、相當ナ職務ヲ行フニソレニ要スルダケノ費用ヲ與ヘルト云フコトニスルカ、又ハ他ノ方法ヲ以テシテモ相當ナ出來得ベキ途ヲ立シテヤラナケレバ、市町村制ハ如何ニ改正ニナリマシテモ、今日實際ノ事實ニ依レバドウシテモ一人ヲ得ルコトが出來ナイ、又其人ヲ得テモ其人が餘程ノ篤志家ナケレバ力ヲ盡スコトが出來ヌト云フヤウナ實狀ニアリマスカラ、全國ニ於ケル多クノ町村役場ハ唯表面法律ヲ逃レバ宜イトカ、或ハ體裁ヲ繕ツテ置ケバ宜イト云フヤウナコトデ、偶々帳簿ナドガ立派ニナツテ居ルモノデモ非常ナヤリ縁ナドヲシテ、ソレガタメニ内務省カラ表彰セラレタ町村ノ中ニモ犯罪者が出来タコトナドモ、段々アルヤウニ聞イテ居リマス、斯様ナ事ノ出來ルノハ此制度ノ精神ハ西洋流ヲ酌シテヤラレタケレドモ、事實行ハレテ居ラヌ、即チ町村ハ基本財產ヲ以テ町村ノ費用ヲ維持セヨト云フ原則ガアリナガラ、全國ニソレガナイ位ニアリマスカラ、ソレニ依シテ見テモ分リマスガ、今度ノ改正ニ付テモ其邊ノ御攻究が十分デナイカト思ハレマスノデ、此改正案ニモソレ等ノ事ハ差シタル攻究ガナクシテ尙全國ノ町村自治ヲ破壊シテ居ル實狀ヲ救濟スル法律改正ノ餘地ヲ認ムルノアリマス、今日ノ町村自治ノ改良發達ニハ、町村ノ主腦者ニ關スルコト、又今日ノ現状ニ鑑ミテ注意スルコトが最モ大切ナコトデアラウト思ヒマス、無論人ヲ得ナケレバ出來ナイコトデアルガ、人ヲ得テ居ル所ニモ注意ガ居イテ居ラズ、多數ノ全國ニイロ／＼事件ノアルコトヲ全ク度外視シタル、更ニ眼中ニ置イテナイト云フ如ク、改正案ニ付テハ甚ダ遺憾ニ思フコロガアリマス、ソレ等ニ付テ

府ノ見ラル、トコロハ、斯ク全國ニイロ／＼ナ市町村ノ事件ニ付テソレ等ノ犯罪ノ種類ハドウ云フモノニアツテ、全國ニハドノ位ノ數ガアル、又ドウ云フ原因カラ起シタモノニアツ、職務ニ要シタ費用ト云フヤウナモノヲヤルト云フ名義アアリマスケレドモ、精シク御調ベニナツテ居

リマスナラ、其御取調ニナシタ結果トシテ此改正案ニハドウ云フ御方針ニナシテ居ルカ、小サナ箇條ハドウテモ運用が出來マシ、其人が運用スルケレドモ、其方法が更ニ無イト私ハ思ヒマス故ニ、第一ニ其事ヲ御尋致シマス、ソレカラ第二點ニ前ニ御尋ガアツカ知リマセヌガ、施行期日ハ如何ニセラル、ノデアリマスカ、是ハ勅令ニ讓シテアルヤウデスガ、是ハ大變關係ガアリマスノデ、年限ノアルモノヲ中途切ルト云フコトハドウシテ切ルカ、或ハ之ヲ延バスコトニシナケレバナラヌト思ヒマスガ、近イ話ガ衆議院議員トシテ四箇年ノ任期がアルモノヲ、法律ヲ改正シテ二箇年ニ切ルト云フコトガアツタフ、其場合ニモ當ルト思ヒマスガ、町村トシテ組合トシテハ小サナ職ニアリマスケレドモ、其地方トシテハ非常ニ重キヲ措イテ居ル仕事ニアリマス、法規ヲ改正スルカラト云ウテ是ハ切レマイト思ヒマスガ、ソレ等ノ救濟ノ方法ハドウシテアリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 唯今荒川君カラ 地方ノ自治ノ狀況ニ付テ深ク御憂慮ニナシテ居ル餘リ種々御質問ガアリマシタガ、御熱心ノ御質問デアリマスカラ少シ長クナリマスカ知リマセヌガ、先づ第一ノ點カラ御答申シマス、地方ノ制度ヲ如何ニ改良致シマシテモ、之ヲ運用スル人ヲ得ナケレバ十分ナル效果ヲ得ナイト云フコトハ御説ノ通りアリマス、殊ニ唯今市町村制ノ精神が今實際ニ行ハレテ居ラヌコトガ往々アルト云フ御話デゴザイマシタガ、如何ニモ市町村制施行後二十年ハ經過シテ居リマスケレドモ、斯ノ如キ大法律ノ施行ノ期間トシテハ餘リ長イトハ申サレマセヌカラ、其精神ガ十分ニ行渡ラヌテアラウト云フコトハ、當局ニ於テモ認メテ居リマス、併ナカラ名譽職ノ實費辨償ノコトニ付テ段々御説モゴザイマシタガ、是ハ名譽職ト有給職トノ違ヒハ給與ヲ受ケテ居ルト否トノ違ノミデナインコトハ、荒川君モ御承知デアラウト思ヒマスカ、名譽職ハ市町村制ノ原則ト致シマシテ、其公民が義務トシテ負擔シナケレバナラヌ、是が市町村制ニ於ケル一ノ大眼目デアルト思フ、有給吏員ハ受ケルトコロノ給與ニ於キマシテ、或ハ名譽職ノ實費辨償若クハ報酬ト額が餘リ達ハヌト云フコトデアリマセウケレドモ、根本ノ趣旨が異ナシテ居ル、申スマデモナク有給吏員ハ公民タル資格ノナイ者デモ之ニ任ズルコトガ出来ル、名譽職町村長、又ハ其外ノ名譽職吏員ハ必ズ公民デナケレバナラヌ、其根本ノ精神ハ改メテ申スマデモナカラウト思ヒマス、即町村ノ公民タル者ハ自ラ其公民主ノ義務トシテ之ヲ擔任シテ行カナケレバナラヌノデアル、單ニソレヲ職業トシテソレニ依テ生活ヲ立ツルガ爲ミニナシテ居ルモノデナイト云フコトハ、市町村制ノ根本ノ眼目デアツテ名譽職ノ吏員ト有給吏員トノ區別ノ大體ノ眼目ハ其處ニアル、實際ニ於テ報酬ト給料トノ間ニ何程ノ差ガアルト云フコトハ、今此處ニ數字ヲ以テ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、大體ノ趣旨が異ナシテ居ル、今日ノトコロデハ、市町村ノ經濟モ極メテ小サイモノデアリマスカラ、假令有給吏員ヲ置キマシテモ、之ニ對シテ十分ナル給料ヲ與ヘルト云フコトハ困難デアル、從テ實際ノ狀況ヲ見マシテモ町村長ノ俸給ノ如キハ頗ル其額が少ナイノデアル、從テ名譽職ノ報酬ト數字ノ上ニ於テハ大差ガナインデアルガ、根本ノ趣旨ガ違シテ居ルト云フコトハ前申ス通りアリマス、唯名譽職ハ公民ニ限ルト云フ市町村制ノ精神が徹底シテ居ルヤ否ヤト云フコトハ最ヨリデアル、此法律ヲ改正スルト云フコトニ依テ、其目的ヲ達スルコトハ出來ヌノデ、此法律ヲ改正スルト云フノハ法律ノ不備

ナルガタメ、若クハ不明ナルガダメニ生ズル弊ヲ防グト云フコトハ出來マスガ、精神ノ徹底シナイタメニ生ズル弊ヲ防グト云フコトハ出來ナインデアリマス、從テ市町村制ノ精神ヲ徹底セシメヤウト云フニハ、別ニ手段ヲ執ラケレバナラヌ、唯今御話ノ產業組合ノ如キ、是モ根本ノ趣旨ニ於テハ相似テ居ルトコロガアル、謂ハ、市町村制ハ行政ニ於ケルトコロノ自治、產業組合ハ產業上ニ於ケル自治デアルト申シテモ、宜カラウト思フ、從テ産業組合テアルトカ、其他自治ノ精神ニ依テ支配セントスル、總テノ制度が行レルト云フコトハ、取モ直サズ自治ノ精神ヲ地方ノ人民ニ鼓吹スル方法ニナルノデアリマスカラ、即チ市町村制施行ノ上ニ於テモ良好ナル效果ヲ及ボスモノアラウト考ヘルノデアリマス、斯ノ如ク種々ノ手段ニ依テ其精神ノ發達ヲ努力ト云フコトハ最モ必要ナコトデアリマスガ、政府ノ施設トシテ之ニ對シテ相當ナコトヲヤルト云フ見込モナインデハアリマセヌシ、又多少ソレ等ノ事ニ付テはマテ行ヒ來タコトモナイデハアリマセヌ、是ハ荒川君モ十分御承知ノコトデアラウト思ヒマス、唯今例ニ御引キニナリマシタトコロノ市町村ノ團體ヲ表彰シ、其模範トナルベキモノハ其例ヲ他ニ示シテ、成ベク之ニ倣ハシメ、或ハ講習會ヲ開キ、獨リ中央ニ於テ講習會ヲ開クノミナラズ地方ニ講習會ヲ開クノ場合ニ於テハ、中央ヨリソレトト一人ヲ派シテ其事業ヲ助ケテ行クト云フヤウナコトモ致シテ居リマス、其他此市町村制ノミナラズ、地方自治ノ制度ノ趣旨ヲ徹底セシメント云フ手段方法ハ、一途ニ限リテ居ル譯デハナカラウト思フノデ、ナカク、一二ノ手段ヲ以テ十分ナル效果ヲ奏スルコトハ出來ナイト思ヒマス、要スルニ官民朝野一致ノ力ニ依リマシテ、其制度ノ實效ヲ舉ゲルコトヲ圖シテ行クヨリ外ハナイト思ヒマスカラ、是等ニ付キマシテハ荒川君ノ如き地方ノ自治ニ御熱心ノ方ニ、將來トモニ御助力力求ヒタイト考ヘテ居リマス、唯今模範町村トカ内務省が表彰シタモノ、中ニモ、或ハ犯罪が生ジタモノモアルト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハ世上ニ於テ模範町村ト申シテ居ル中ニ二様アルヤウデアリマス、内務省ニ於テ表彰シタモノト、サウデナクシテアレハ良イト云フ評判ノ立ツタモノトニ二様アルヤウデアリマスガ、内務省デ表彰シタモノ、中ニハ是マデサウ云フ例ハアリマセヌ、唯一ツサウ云フ例ガアリマスガ、ソレハ全ク町村ノ行政ニハ何等ノ關係ノナニコトデアリマシテ、決シテ町村ノ治績が是ガタメニ傷ヅケラレタト云フコトハアリマセス、併ナカラサウ云フコトガアリマシタノハ、甚ダ遺憾デアリマスガ、之ニ付テハ十分諒スベキ事情ガアリマスガ、是ハ或特別ノ場合ニ於ケル御話デアリマスカラ、此處ニ詳シク申上ゲル必要ハナカラウト思ヒマス、要スルニ是マテ表彰シタモノハ皆相當ノ效果ヲ舉ゲテ居ルト思ヒマス、唯僅ニ一二年ノコトデアリマスカラ、是ガ著シク目ニ立ツテドレグケノ事が現ハレテ居ルカト云フ消息ヲ御話スルコトが出來マセヌノハ、已ム得ヌ次第アリマス、尙基本財產ノコトニ付テ御尋ガゴザイマシタガ、是ハ昨日モ御尋ガゴザイマシテ、ソレニ對シテ御答へ致シテ置キマシタガ、基本財產ノ事ニ付テハ當局ニ於テモ出來ルダケハ努力メテ居ル考、就中昨日モチヨット申上ゲマシタガ、公有林野ノ整理ノ事ニ付テハ、農商務省ニ於テモ種々計畫セラル、所モアリマシテ、現ニ今回治水ノ計畫ニ伴ウテ公有林野ノ造林ニ對スル補助ノ費用ヲ増加シテ居ル、是等モ基本財產増殖ノ一ノ有效ナル方法ト思フ、其他昨日御答ヲ申シテ置キマシタコトハ、何卒速記録ニ就テ御覽ヲ願シテ置キマス、ソレカラ犯罪ノ統計ハ是ハ表ヲ差上ゲマス、其原因等ニ付テハ研究シテ居ルカト云フコトデゴザイマスケレド

モ、此點ニ付キマシテモ已ニ昨日地方團體ニ對スル監督ニ對シテ御質問ガゴザマイシタカラ、其際ニ御答ヲ申シテ置キマシタ、是ハドウカ尙速記録ニ就テ御覽ヲ願ヒタ、ソレカラ施行期日ノコトモ昨日既ニ御質問ガアツテ、御答シテ置キマシタ、當局ニ於キマシテハ成ベク改正ラシマシタ以上ハ、早ク之ヲ實施シタイト云フ意思デアリマスガ、併ナガラ之ニ伴フ施行命令等モ起草シナケレバナラヌ、又ソレドノ手續ヲ經テ發布ヲセヌケレバナラヌノテ、多少ノ時日ヲ要スルコト、思フ、確トシタ時日ヲ申上ゲルコトハ遺憾ナガラ出來兼ネマス、ソレカラ任期ノコトハ附則ヲ御覽下サレバ分リマスガ、任期ヲ切ルノハ唯此半數改選ヲ改メア全數改選トシタトコロノ已ムヲ得ザルノ結果デゴザイマス、即チ舊規定ニ據リマストコロノ定期改選期ニ於テ改選ヲスルノデゴザイマスカラシテ、選舉ノ間近ニ行ハレタモノニ付キマシテハ、猶次ギノ舊規定ニ據ル改選期マテハ選舉ヲ行ヒマセヌ、ケレドモ其場合ニ於テハ舊規定ナラバ半數改選ニアリマスガ、今度ハ全部ノ改選ヲ行ハナケレバナリマセヌカラ、舊規定ニ據レハ尙任期ノ存シテ居ル者デモ其場合ニ於テハ之ヲ打切ラナケレバナラスト云フコトハ、全數改選ニ改メル、已ムヲ得ザル結果デゴザイマス、此事モ昨日御質問ニ對シテ御答ヲ致シテ置キマシタノデゴザイマス、尙速記録ヲ御對照下サルコトヲ希望致シマス

○荒川五郎君　名譽職員ト有給職員トノ法律上ノ違ハ承知致シテ居リマスソレデ
デス、法律ノ精神ハサウデアルガ、ソレガ實際ニナカノ／＼法律ガ望ム通りニ行カナイ、行カ
ナイ例トシテ基本財産ノ事ヲ申シタ、基本財産ノ如キモ實際行ハレテ居ラヌ、名譽職デ
名譽トシテ地方ノ名望ノアル、公共ニ熱心ノ人が出テヤシテ吳レ、バ宜シト法律ハ望ム
ケレドモ、ソレガ實際ニ行ハレヌト云フ證據ニ申シタ、行ハレヌコトハ此二十年來ノ實際
ノ狀況デ分ル、ソレガ東京或ハ大阪横濱ノ如キハ、是ハ澤山金モアルシドウシテモ貞イ
人ヲ入レヌケレバ仕事ハ出來ヌト云フノデ、大枚ナル報酬ヲ拂ッテ皆良イ人物ヲ採ルヤウ
ニナシテ居ル是モ分ル、ドウシテモ此責任ラ持タサウ仕事ラサセヤウト云ヘバ相當ノ報酬
ガ要ルト云フコトハ分ツテ居ル、ソイ名譽トカ實費ノ辨償トカ云フヤウノ小サナ名前デ置
イテハイカナイケレドモ、大キイ市ニハソレダケノ大キイ人物ニ大キイ報酬モ要リマセウカ
ラ、ソレガ實際ニ分ルケレドモ、地方ノ田舎ノ町村ニ於テハ其實費辨償トカ云フヤウナ
事ガ甚ダ些細ナ事アルカラ、ソレデ其精神ハ徹底セヌ、故ニ人ヲ得ルコトガ出來ナイ、
人ヲ得テヤラウトストレバ相當ノ報酬ハ出ス方法ニ立テナケレバ、今日ノ日本ノ人情ト云
テ宜イカ實際ニ狀況ニ照シテイカナイ、是ハ二十年來ノ經驗デ分ルト思フ、ドウシテモ之
ニ責任ヲ持タスダケノ報酬ヲ與ヘ、サウシテ其責任ヲ取ラセルト云フ方針ヲ執ラナケレバ、
町村自治ノ完全ナル發達ハ出來ヌト云フコトハ二十年來ノ經驗デモ分ル、殊ニ東京大
阪横濱等ノ各市ニ於ケル遣リ方ニ於テモ、確ニ證據立テラルト思フ、是ガ私ノ御尋
致ストコロデアル、名譽職ハ名譽職ト云フ法律ノ精神ハ別ニゴザイマセウケレドモ、相當
ノ報酬ヲシナケレバ人ハ得ラナイト云フ確ナル證據ガアル以上ハ、私ハソレニ向ッテ今日
ノ實際ノ狀況ニ應ジタル修正ヲシテ、サウシテ人ヲ得ラル、法制ヲ立テタガ宜カラウト思
ヒマス、ソイ是ハ講習會ナドヤシテ行ケルコトデアルマイト考ヘルノテ此御尋ヲ致シタ、ソレ
が大キナ市府——都市ニナリマスレバ、報酬ハ幾ラデモ出マスルガ、今日ノ町村ハマルデ
費用ガ出ナイ、總ニヨリ國稅アタリニ取ラレルダケハ費用ハ出シテアルモノデスカラ、町村

デハ一文デモ費用ヲ出サヌヤウニシ居ル、仕事が出来ル出來ナイニ拘ラズ、費用ヲ出サヌヤウニシナケレバト云フノガ、マア幾分ノ町村ノ中ニハサウテナインモアリマセウケレドモ、全國多數ノ町村ノ有様是ハ官ノ御方モ地方ノ町村ノ役場ノ豫算ノ編成ノ仕方、其組合セハドウ云フ風ニシテアルカ、ソレカラ町村會議員ハドウ云フヤウニ議シテ居ルカ、町村會デ主ニ皆ノ意見ノ出ルトコロハドウ云フコロニアルカト云フコトハ、是ハ已ニ御調ニナツテ居ルコト、思フ、ソレ等ノ實際ノ町村ノ議事ノ仕方町村ノ一體ノ自治ノ仕方ヲ調べスケレバ分ラヌコトデアル、ソレヲ調べテ見タナラバドレダケニ町村ガ今日ヤツテ居ルカト云マルデ此上級政務ニ町村ノ費用ハ出シキラレルダケ出シテ居ルモノデアルカラ、町村デハ爲ナネバナラヌ當然責任ノアル事業スラ、ドウカ手ヲ控ヘラレ、ハ控ヘタイト云フノガ全國一般ノ有様デアル、ソレガ爲ニ市町村ハ殆ド枯渴シ事業ハ舉ラナイ、町村ハ國家ノ基礎ト云ヒナガラ其基礎ト云フモノハ實ニ憐ムベキモノデアル、デドウカ國運ノ進歩ヲ熱望セラル、政府ノ御方ハ、町村ノ財政町村ノ豫算ノ編成方、町村會議員ガ町村ニ於テドンナニ會議ヲシテヤツテ居ルカト云フコトノ其模様ヲ十分ニ御視察アリタイト思フシ、爲サルコトデアラウト思フノアリマスガ、サウ云フヤウナ有様デアリマスカラ、名譽職ト云フモノハ實費辨償デアル實費辨償ト云ヘ辨當持ツテ行ク費用ガドウデアルト云フヤウナコトデ、マルデ此費用ハ唯ノ名ダケアレバ宜イト云フヤウナ實際ニナルモノデアリマスカラ、出來ル人デモ——人ヲ得テ居ツテモテス、町村ニハ全力ヲ盡スコトハ出來ナイ、隨ツテ種々ノ事業ヲモヤラニヤナラズ、其間ニハ手ノ抜ケルコトモ多イシ、又期限モ遅レタト云フヤウナコトデ、町村ノ進歩發達ニ影響スルコトハ多イノデアリマス、已ニ人ハ相當ノ報酬ヲ當テ行ハニヤ使ハレヌモノデアル、責任ヲ持タスニハソレダケノ事ハセニヤナラストト云フコトガ、實際ニ私ニ二十年來ノ經驗デ分リ得ルト得ヘバ、ソレヲ單ニ此制度ハ名譽職ト云フモノハ斯ウ云フモノデアルト云フ其精神カラ、法律が希望シタコロガ、是ハ永久私ハ行ケルモノデアルマイト思フ、其點ニ於テ實際全國ノ狀態ニ於テ、特ニ十分ノ御注意ヲ願ヒタノデアリマス、斯ウ云フ希望カラ其點ニ於テ法律デ出來ルダケノコトハ、人ヲ得ルノ途ハ法律デ赤メナケレバナラヌト思フ、ソコデ前段ノ御尋ヲ申上ゲタ所以デアル、ソレニ付テ政府ニハ唯今御調ガナイカト云フヤウノ御話ガアリマシタガ、其モノカドウカ知リマセヌガ、今ノ全國ノ有給職員ノ報酬ソレカラ名譽職ノ報酬、是ハ總て實地ヲ御調ニナツタモノ致シテ居ルケレドモ、併ナガラ其事務ノ範圍ガ極メテ廣ク極メテ繁雜デアルト云フヤウナトキニハ、名譽職ヲシテ之ニ當ラシムルコトハ難イコトデアリマスルカラ、ソレデ市ノ如キ市長ノ如キハ之ヲ有給職トシテ居リマス、ソレカラ此町村トシテ助役ノ如キ金錢上ノ責任トアルモノハ有給職トシテ居ル、唯町村長助役ハ名譽職ヲ原則トシテアリマスガ、是モ

町村ノ中モ市ト同様ノ状態ノモノモザイマセウ、特殊ノ状態ニ在ルモノハ有給職トスルコトモ許シテアル、又有給職ヲ置カナイ町村ニ於キマシテモ、名譽職ハ大體實費辨償ヲ受ケテ働クノヲ原則トシテ居リマスル、併ナガラ町村長助役或ハ區長區長代理者或ハ又議員ノ如キニハ、其責任ノ輕重ニ從ヒマシテ、此労力ノ多少ニ從ヒマシテ實費辨償ノ外ニ任務ニ相當スル報酬ヲ給スルコトが出來ルト云フ途モ設ケテアリマス、是ハ名譽職アリマシテモ、任務ニ拘ラズ全ク報酬ヲ設クルコトが出來ヌト云フコトデハ、御話ノ如ク人ヲ得ルコトモ出來マセヌシ、又事柄カラ申シマシテモ餘リ公平ヲ得タモノト認メラレマセヌカラ、此ノ如キ規定が設ケラレテアル、詰リ法律制度ノ上ニ於キマシテハ、唯今御心配ノ點ハ既ニ豫想致シテ規定が出來テ居リマスガ、唯實際ニ於キマシテ市町村ノ經濟ノ状況等カラシテ假令有給職トシテモ、之ニ對シテ給料ヲ厚クスルコトが出來ナヤウナ状況ノ所が多々アルト思ヒマス、是ハ詰リ實際ノ運用ニ屬スルコトニアリマシテ、人ヲ得ルニ相當ナル給料ヲ出シ相當ナル給料ヲ拂フト云フコトハ、土地ノ事情ニ依ツテソレヽ相當ナル程度マシナケレバナラヌダラウト思フノアリマシテ、是等ハ漸次市町村ノ經濟ノ状況ニ伴ウテ、目的ヲ達シテ行クコトが出來ルデアラウト思フ、兎モ角此法律ノ制度ノ上ニ於キマシテハ、其途ハアルト云フコトハ別段申上ゲヌテモ御承知ニアラウト思ヒマス、ケレドモ此市町村制改正ノ上ニ於キマシテモ、其點ニ付テハ注意致シテ居ルト云フコトハ御承知ヲ願ツテ置キマス、ソレカラ實際ドレ位ノ報酬ヲヤリドレ位ノ給料ヲ拂ツテ居ルカト云フコトハ、全國ヲ通シテ表ハ出來テ居リマセヌ、取調が出來ルダケハ取調べテ御覽ニ入レルコトニ致シマス。

○神前修二君 私ハ市制ノ百六十六條ノ末項ニ付テ一應御尋ヲ致シタノニアリマス、市制ノ百六十六條ノ末項ニ市ト云フモノニ「使用料手數料及加入金ヲ新設シ増額シ又ハ變更スルコト」下此一箇條が入ツテ居リマス、是ハ現在ノ現行法ニ於キマシテモ、ケレ此箇條ハヤハリ内務大藏兩大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラニコトニナシテ居リマス、然ルニ此事柄ヲ内務ト大藏ノ兩大臣ノ認可ヲ受ケマスル上ニハ從來ノ執行上、甚ダ不便ヲ感ジタコトガ多々アリマス、ト申シマスルモノハ内務ハ監督シテ居ル部下ノ行政團體ノコトアリマスカラ、集會ヤ何カ内情モ分リマスケレドモ、大藏省ノ方ニ至リマスルト、サウ云フ關係ガアリマセヌカラ、種々面倒ヲ申シテ大藏省ノ認可ヲ受クルニ付テハ隨ツテ面倒ガアツタリ、或ハソレガタメニ認可ヲ與ヘラレナイト云フコトガアリマス、從來ノ實蹟ニ鑑ミマスルト餘程不便ヲ感ジタ實例ガアル、故ニ二十二議會ニ提案セラレマシタヨニ政府ハ此コトヲ内務大臣ノ認可ヲ受クルコトニスルハ、甚ダ實際上困マルトスウ云フヤウナ事カラ、此「使用料手數料及加入金ヲ新設シ増額シ又ハ變更スルコト」ト云フ箇條ヲ内務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバ工合ガ惡イト云フヤウナ點ガアリマス、他ニ深イ理由ハゴザイマセヌルナラバ、御説明ヲ願ヒタイ、又サウデナクシテ別段何ノ理由モナク、唯從來ノ通りニ其理由ヲ一應承リタイ

○政府委員（法學博士一木喜德郎君） 先刻申上ゲマシタ意味ハ決シテ使用料手數料ハ租稅的ノモノアリト申上ゲタ考デナカッタ、唯其賦課徵收ノ仕方ニ據レバ租稅ト區別ガ立タヌヤウナコトモアル、ソレ位界ガハツキシナインモノアルカラ、ヤハリ租稅ノ新設ニ付テハ兩大臣ノ許可ヲ要スルトシテ置イタ方ガ宜イ、又現行法ガサウナツテ居リマスカラ、サウシテ置クト云フ趣旨ニ外ナラヌノアリマス、他ニ深イ理由ハゴザイマセヌ

○江間俊一君 現行法ニ付テ市會議員ノ期限ハ六年ニシテアル、此度ハ四年トナルノアリマスガ、二年縮メルト云フ理由ガアルノアルカ、或ハ又從來ノ期限六年ニ付テ何カ弊害ノ著シキモノヲ認メタノアリマスカ、其點ヲチヨツト伺ヒタイ

○政府委員（法學博士一木喜德郎君） 御承知ノ通り他ノ地方制度ナリ、又衆議院議員ノ選舉ニ於キマシテモ、大抵一般ノ公選ニ依テ議員ニ立チマスルノハ四年ニナツテ居リマス、獨リ市町村ノミガ從來長クナシテ居リマシタ、是ハ市町村ニ限リテ特ニ長クスルト云

フ理由ハナイト思フ、併シ是マデハ御承知ノ通り半數改選ノ制度ニナツテ居リマスカラ、半數改選ヲ行フニハ一年毎三行フヨリ三年毎三行フト云フ方が宜イカモ知レヌ、又少クモ三年毎ニ一部分が改選セラル、コトニナリマスケレドモ、此度ハ全然改選ノ制ヲ設ケルコトニ致シマシタ、尙年期ヲ六年ニ致シア置キマスト、六年テナケレバ人ガ變ラヌ、是ハ餘リ長キニ失スル、他ノ制度ト權衡ヲ失フコトニナルデアラウ、斯ウ云フ考カラ四年ニ致シ

マシタ
○江間俊一君 サウスルト別段弊害ガアルト認メタノデナ、ソレデ此度半數改選ヲ止ムト云フコトモ伺フコロニ據リマスト、別ニ弊害ヲ認メタ譯ナ、唯半數ヲ、残ス必要ガナクナツタト云フヤウニ承リマシタガ、モウ一ツハ三年々ニ半數改選ヲスルトシマスレバ、選舉ニクダラヌ浪費ヲ要スルト云フダケデ、別段弊害モ何モ無イト云フコトアリマスレバ、單ニ權衡トカ云フヤウナ無意味ナ理由トシテ四年ニスルト云フヨリハ、半數改選半數改選ヲ二年々タデ浪費ヲ費スル理由テ改メルナラバ、寧口期限ハ六年ニシテ置ケバ尙浪費ハ省イテ、却テ其方ガ都合ガ宜カラウト思ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 唯今ハ結局意見ノ違フトコロカラ出タ御質問ノヤウデアリマス、是ト云フ弊害ガアルカト云フコトニ對シマシテハ、詰リ是ハ六年ニスルガ宜イカ、四年ニスルガ宜イカドチラガヨリ宜イカト云フ問題デアリマス、政府ニ於キマシテハ四年ノ方がヨリ宜イト認マスノ、其ヨリ宜イトスレバ一方ニヨリ宜ク一方ニヨリ惡イトスレバ、惡イ方ニ弊ガ伴フト云フコトハ間接ニ出テ來ルノアリマス

○村上先君 此市制第十八條第一項法人ノ役員ハト云フ中ニハ、會社ノ重役モ含ムト云フ一昨日ノ委員會ニ於テ長島君ノ質問ニ對シテ御答辯デアリマス、然ルニ第十七八條ノ第二項、是ハ現行法ノ社長又ハ社長及重役トシテアリマス、然ルニ此度ハ會社ノ役員又ハ事務員トスウナツテ居リマス、サウスルト役員ト云フモノハ重役ニ支配人ナドハ事務員ノ方ニ入リマスカ、一體商法ニ於テ支配人ハ幾シド取締役監査役同様ノ待遇ヲ受ケテ、ソレドモ商業登記モ致シテ居リマス、之ヲ事務員ト見ルコトハ出來ナイ、然ルニ一昨日ノ御答辯ニ依リマスト、此第七十八條第二項ノ場合ハ支配人ナドハ事務員ノ方ニ這入ルヤウニナツテ居リマスガ、果シテソレガ穩當デアリマスカ、先ダ此事ヲ伺ヒタ

○政府委員(湯淺倉平君) 七十八條ノ事務員ト云フ中ニハ、支配人モ含マセル積リアリマス、商法ノ規定ニ別ニ事務員役員ト何ニモアリマセヌ

○村上先君 イヤ商法ノ規定ニハ重役同様登記スル、ソレダカラ普通ノ事務員ト云フコトハ甚ダ支配人ヲ輕ク見タノデハアル、ソレガ果シテ穩當デアルカ否ヤ

○政府委員(湯淺倉平君) 議案ノ主意ハ事務員ノ中ニ支配人モ含マセル趣意デアリマス

○村上先君 五十條第一項ニ「市長及其委任又ハ囑托ヲ受ケタル者ハ」トアリマス是ガ府縣制ノ明文ナドカラ見マスト、囑托ト云フコトハ是ハドウ云フ場合ヲ囑托ト申シマス、苟モ會議ニ參與スルモノガ囑托ト云フ委任ヲ以テ參與スルハ出來ナイヤウニ考ヘマスガ

○政府委員(湯淺倉平君) 「囑托ヲ受ケタル者ハ」トゴザイマスモノハ、特殊ノ事業ニ

付キマシテ技師ニ設計ヲ囑托致シタリスルヤウナ場合ニ、特別ニ技術上ノ説明ヲ要シマスル關係カラ、サウ云フコトニ參與サセル必要ガアルト認メタノデス

○村上先君 囑托ト云フ文字ハオカシイガ、委任ハ出來マセヌカ

○政府委員(湯淺倉平君) 吏員ト云フ身分ヲ持テ居ラヌ者ニ付テハ、囑托ト申シタ方が宜カラウト思ヒマス

○村上先君 市制ノ七十四條ノ市參與ハ名譽職ノ無給ノ場合ニハ、無論内務大臣ノ許可ヲ得テ退職スル必要ハアリスマス、併ナガラ有給ノ場合ハ有給ノ市長及助役ト同様ノモノデアルカラ、ヤハリ内務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバ退職ハ出來ヌト思フニ拘ハズ、此規定ニハ別段ニ此退職ノ際ニ内務大臣ノ認可ヲ受ケルト云フコトハアリマセヌガ、是ハ如何ナル譯ニアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 市參與ニ付キマシテハ任期ヲ定ムテ居リマセヌノ、又特別ノ市ノ重要ナ事務ニ付キマシテ特殊ノ人ヲ入レルト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、他ノ吏員同様ニ扱フノハ如何カト考ヘマシテ、市參與ニ付テハ其規定ハ設ケマセヌ

○村上先君 ソレカラ七十二條ノ二項ニ此市長候補者三人ヲ選舉推薦ノコトニナツテ居リマス、是ハ獨リ市制ノミナラズ議院法ニモヤハリ衆議院ノ議長副議長ガサウ云フコトニナツテ居リマスガ、是マデ内務省テ上奏裁可ヲ請ウタ場合ニ、第一ノ候補者が御裁可ニナラズシテ第二第三ノ候補者ヲ御裁可ニナツタ例ガアリマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) サウ云フ實例ハ度々アリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 取調ベテ申上ゲマス

○村上先君 ソレカラ市制ノ第百三十八條町村制ノ第百十八條ニ特別會計ヲ設クルコトヲ得ト云フコトガアリマスガ、此特別會計ナルモノハ是ハ隨分市財政ニ關係ヲ持テ居ルモノデアル、所ガ單ニ特別會計ヲ設クルコトヲ得ト、アツテ、別段ニ明文ハアリマセヌガ、是ハヤハリ市條例ヲ以テ特別會計ヲ規定スルノデアリマスカ、チヨット明文ガハッキリ致シマセヌカラ伺ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 別ニ條例ハ要シマセヌ積リデス

○村上先君 ドウ云フ形式デアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 唯市會ノ議決ニ據リマス

○村上先君 至シテ輕イモノニ見テ居リマスナ

○政府委員(湯淺倉平君) 別ニ輕ク見タ譯ニアリマセヌガ、現行法ニ特別會計ノ規定ガアリマセヌノ、實際ハ往々特別會計ヲ設ケテ居リマス、又特別會計ヲ設ケタ方ガ便利デアラウト考ヘラレルノデス

○村上先君 ソレハ便不便ノコトヲ問フタノデアリマセヌ、唯特別會計ト云フモノハ重

大ナ問題ニナリマスカラ、市條例デ極メルモノデハナイト思フ、併シ御趣意ハ分リマシタ、ソレカラ百七十七條デアリマス、是ニ據リマスルト唯今ノ北海道函館小樽札幌ノ三區ニハ、此市制ヲ施行スルコトハ出來マセヌガ、函館ノ如キハ御維新前カラ開ケテ居ル處デ、殆ド内地ノ市ヨリモ良ク發展整理シテ居リマス、而シテ札幌小樽ノ如キモ近頃内地ノ市ヨリモ餘程良ク發達シテ居リマス、是等ノ所ハヤハリ特別ノ區ト云フ名稱ヲ付ケ

テ何處マテモ市制以外ノ規定ヲ以テ勅令ヲ以テ此方法ヲ設ケテ置カネバナラヌト云フ御趣意デアリマセウカ、此點ヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 北海道ノ區ニ市制ヲ適用スルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ別問題ト考ヘテ居リマシタノデ、將來段々事情が變更シテ參リマシタナラバ、或ハ北海道ノ區ニ限リテハ市制ヲ適用スル場合ガアルカモ、知レマセヌケレドモ、今日ノトコロデハ區制ヲ存シテ置キマシテ、別ニ差支モナカラウト思ヒマスルシ、北海道ノ地方ノ制度ハ區モ町村モ通ジテ能ク見合ヒマシテ定メナケレバナラヌモノデアルト考ヘテ居リマスノデ、目下北海道ニ市制ヲ適用スルト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ

○村上先君 北海道ノ區ハ參事會モナイノデス、餘程市制ノ規定カラ見ルト權利ハ輕イノデアリマス、ソレテ今内務次官ノ御答辯ノ如ク函館札幌小樽ノ如キモノハ整理シテ居ルト云フコトデアリマスガ、セメテ此三區ダケハ市制ヲ施行スル方が、人民ノ權利ヲ重ンズル上カラ考ヘテ見テモ宜カラウト考ヘマスガ、ヤハリ何處マテモサウ云フ必要ハナイト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 其問題ハ此市制町村制ノ改正案ヲ起草致ス際ニハ、是ハ別問題トシテ將來サウ云フヤウナ必要ヲ認メル時機ニ至ツタナラバ、之ヲ適用スルコトハ難イコトアリマセヌカラ、先ツ是迄ノ通リニシテ置キマシテ、他日サウ云フ必要ノアル場合ニハ、又更ニ別ニ立法手續ニ據ルト云フ考デアリマス

○村上先君 此北海道ノ函館札幌小樽ノ三區ニ市制ヲ施クコトニナルト、是ダケヲ引抜イテ市制ヲ適用致シマシタナラバ、別ニ法制ノ上ニ御差支ハゴザイマセヌカ、参考ノタメニ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 北海道ハ御承知ノ通り全體ノ地方行政ノ組織が違ツテ居リマスカラ、ソレハムヅカシカラウト思ヒマス、種々規定ヲ異ニシナケレバナラズコトガ多ウカラウト思ヒマス

○長島鷲太郎君 九條ニ但シ貧困ノタメ公費ノ救助ヲ受ケタル後云々トアリマスガ、是ハ養育院ナドニ入ッタ場合デアラウト思ヒマスガ、ドウ云フ場合ヲ含シテ居ルノデアリマセウカ

○政府委員(湯浅倉平君) 恤救規則ニ據リマシテ救助ヲ致シマス者、ソレカラ二兒ノ生レタ時分ニ貧困者ニハ救助ヲスルト云フコトが極ク古イ太政官ノ達ニアリマス

○長島鷲太郎君 此民事ノ訴訟手續ニ貧困者ニ裁判ノ費用ヲ償フコトが出來ヌト云フ場合ニ、法律上定メタ訴訟費用ヲ仰ゲコトニナツテ居リマスガ、是ハ公費ト云フ中ニ入ラスト云フ御考ヘデスカ

○政府委員(湯浅倉平君) 此場合ハ恤救規則ト、ソレカラ貧困者ノ生活ヲ助ケテヤルト云フ關係カラ、救助ヲ致シマス場合ノミヲ豫想シテアリマス

○日野國明君 私ノ御尋致シタイコトハ、昨日ノ會デ誰方カラカノ御質問ニナツタヤウニ新聞紙デハ見マシタノデアリマスガ、極ク簡単ニ御答ヲ得レバ宜ノデアリマスガ、其第

一ハ此市制ニ於テ二級選舉町村デハ二級選舉ヲ採ラレテ居リマスガ、之ヲ府縣制或ハ衆議院ノ選舉等ノ如ク、級ヲ區別セズシテ行リマシタ方が手數ノ掛ラヌコトハ争フベカラザルコトアリマス、殊ニ此度ノ案ニ依リマスト云フト、一級選舉ニハ原則トシテ居ルトコ

ロノ單記投票ノ例外ヲ設ケテ聯名投票ヲ爲スト規定サレテアリマスカラシテ、同シ議員ノ選舉ヲスルノニ、或議員ヲ選舉ニナル或級ノ選舉ニ一名シカ投票が出來ナ、或ハ特別ノ事情ノ下ニ數名ノ選舉が出來マスコトニ出來テ居リマスガ、何故ニ此ニ級若クハ三級ト云フヤウナ選舉方法ヲ採ル必要ガアリマスカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネ致シタノ、詰リ現行ノ階級ヲ設ケテ選舉スルト云フ制度ヲ維持スル必要ハ何處ニアルカト云フコトガ一ツ、御尋致シタイ、ソレカラモウ一ツ御尋致シタイト思ヒマスコトハ、此名譽職參事會ヲ諮詢機關トナシタコトニ付テ、確カ内務次官ノ御説ト信ジマスガ、新聞ニ出テ居ツタノヲ見マスト、現在ノ我國ノ狀勢デハ之ヲ諮詢機關ニスル方ガ宜イト、將來又進歩アリマシタカ變遷トアリマシタカ、一般ノ模様が變ツテ來タナラバ、更ニ之ヲ今ノ如ク執行機關ニスル時モアルダラウト云フ意味ノ新聞記事ガアリマシタ、ソレヲ見マシタコロニ依リマシテ私ガ感シマシタコロハ、現在ノ民度デハ尙參事會ヲ執行機關ニスルニハ少シ幼稚デアル、今ハ諮詢機關トシテ將來進歩ヲスレバ又復舊スル時ガアルト云フヤウニ感シマシタガ、サウ云フ新聞ノ記事デアリマスカラ、私ノ感ジタヤウナ御説ガアツタノデアルカドウカ分リマセヌガ、元來此諮詢機關ニナセレタト云フノガ重モナル理由デアリマスカドウカ、モウ一ツ序ニ伺テ置キマスガ、是ハ國稅ニ對スル附加稅ノ話アリマスガ、所得稅ヲ納メマスニハ所得稅法ニ依テ各府縣ニヨロ／＼納稅スベキモノヲ以テ居ルト、一ト所ヲ撰シテ納メレバ宜イコトニナツテ居リマス、ソレテ附加稅ヲ賦課スルニモ所得稅ノ納稅地ニ於テ賦課シテ居ツテ、其他テ賦課スル場合ニハドウモ十分此課稅が出來ヌ事實ガアルヤウデアリマスガ、何ニカソレ等ニ付テハ今日マテ御調ガアリマセヌテシタラウガ、本案ニ付テ變ツタコトガナイカラ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 第一ノ階級選舉ヲ何故存シテ置カナケレバナラヌト云フ御尋テアリマシタガ、既ニ先日誰方カノ御質問ニ對シテ御答ヲシテ置キマシタカラ、ソレテ精シイコトハ之ド御對照ヲ願フトシテ、要スルニ一面ニ於テハ多額ノ稅ヲ負擔シテ市ニ對スル市町村ニ對スル所ノ義務ハ重イモノデアルニ拘ラズ、其數ハ極メテ少イ、若シ之ヲ此階級ノ制度ヲ廢スレバ、縱令一面ニ斯様ナ多額ノ稅ヲ負擔シ重イ義務ヲ負擔シテ居リマシテモ、其發言權ト云フモノハ平等デアルカラ、從ツテ公平ヲ失シ議決ニ偏スルト云フヤウナコトガ生シテ來ルデアラウト思ヒマスガ、故ニ左様ナ議決ノ偏頗ナコトヲ防ギ、公平ヲ圖ルタメニハ階級選舉ヲ置ク方が宜イト云フ趣旨デアル、ソレカラ市參事會ノコトニ付テハ唯今新聞ノ傳ヘルトコロトシテ御説ニナツタ事ハ何カノ間違ヒト思ヒマス、私ノ御答致シマシタ中ニハサウ云フ意味ハ無カツノデアリマス、參事會ヲ執行機關ニスル方が宜シイケレドモ、今日ノ民度ガ之ニ適セヌスト云フヤウナ意味ヲ以テ申シタノデアリマス

○政府委員(床次竹二郎君) 第二ノ御尋ノ所得ガ數町村ニ跨シテ居ルトキト云フ……ソレハ今度ノ百二十條ノ末項ニ規定ガアリマスカラ、勅令ヲ以テソレ等ノ事ハ差ナイヤウニ規定ヲスル積リテアリマス

○日野國明君　今ノ内務次官ノ御答ニ於テ——第一ノ階級選舉ヲ維持スルト云フ

ト云フ御意見デアリマセウカ
リマスガ、政府ハ大小ニ拘ラズ此法ノ下ニ總テ支配セラレテ、満足ナル結果ヲ得ラル、

コトニ付テノ御説明ガアリマシタガ、要スルニ斯ウ云フ制度ヲ保存シテ置カヌト云アト、或ハ少數ニシテ而シテ多クノ負擔ヲナシテ居ルトコロノ代表者ガ出ナイタメニ、議決權が不公平ニナルト云フコトニタルト云フコトヲ仰セラレタ思ヒマシタガ、ソレ付テハ現行ノ市制モ今度ノ改正案ニ於テモ市會ノ議決ガ公益ヲ害スル場合ニ於テハ、監督官廳ガ之ヲ變更セシメルコトモ出來マスルシ、又其改正案ニ於テモ監督官廳ガ監督上ニ必要ナル命令ヲ發シ處分スルコトモ出來ルト云フコトモアリマスカラ、甚シク偏シタコトガアツタ場合ニハ、市長ガ止メル場合モ監督官廳が止メサセル場合モアル、其場合ニ於テ救フ所ノ途ト云フモノガ著イテアルト思ヒマス、所ガ公益ノ云々タト書イタリ或ハ必要ナル命令ヲ發シ處分ヲ爲スコトヲ得トアリマスガ、今ノ話ノ場合ハ適當セヌノデアリマスガ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君)　唯今御聽キニナリマシタ箇條ハ無論サウ云フヤウナ極メテ偏頗ナル場合ニ適用ガ出來ヌグラウト思ヒマス、サリナガラ監督ノ手段ニ依ツテ上級ノ官廳カラシテ市町村ノ行政ニ立入テ處分スルト云フコトハ、是ハ止ヲ得ザルノ時ニ出ル處置デアリマシテ、成ベク是ハ用井タクナイ、成ベク自治機關ノ内部ニ於テ誤リノ生ジナイヤウニ組織ヲ立テ、監督權ノ行使ヲスルヤウナ場合ガナケレバ、ソレニ越シタコトハナイ、アルニシテモ極ムテ稀ナ場合ニ限ルヤウニシタイト云フ希望デアリマス、監督權ノ規定ガアルニ拘ラズ、市ノ機關ノ組織ニ於テ偏頗ナルコトノ生ジナイヤウニシテ行クト云フコトハ、極メテ必要ト思ヒマス

○法學博士花井卓藏君　今ノ内閣ト見ル所ヲ同ジクスル人ミハ、貴族院ニ於テ再び都制法案ト云フモノヲ提出セラレタノデゴザイマス、此都制法ト云フモノハ今ノ内閣ニ於テハ制定スルノ必要ナキモノナリト御認メニナツタ趣旨デアラウカ、此言明ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君)　今ノ内閣ニ於テハ都制ノコトハ嘗テ貴族院ノ議事ニ上リマシタ際ニ、ソレニ對シテ異議ハナイト云フコトヲ答ヘタコトハゴザイマス、サリナガラ此度市制町村制ノ改正案ヲ提出スルニ當リマシテ、先づ此全體ニ瓦ツテノ改正ヲ待ッテ、東京市モ其他ノ都市モ自治ノ改善ヲ行テ行キタイト考ヘテ居リマスルノデ、先刻御質問ノ——村上君ノ御質問ト思ヒマシタガ、東京市ニ特別ノ制度ヲ布クノ必要ハナイカト云フコトニアリマシタガ、其節ハ或ハ斯ノ如キ大都市ニ對シテハ特別ノ制度ガアルガ宜シカモ知レナイ、併シ其特別ノ制度ニ付テハマダ何レノ方面ニモ満足スベキ案ヲ得テ居リマセヌノデ、今日ハ一般ノ市町村制ノ改正ニ依ツテ其目的ヲ達シタトイ思ツテ居リマス

○法學博士花井卓藏君　唯今御答辯爲サイマシタル政府委員、即チ都制法ノ編纂者デ且ツ提出者デアツタノデスガ、御答ノ趣旨テ將來都制法ナルモノ、議院ニ提出セラレザルモノデアルト云フコトダケハ明白ニ相成リマシタケレドモ、私ハ此都制法ハ暫ク措イテ、東京市ノ如キ大都市ハ他ノ市ニ比シテ異ナリタル法制ノ必要アルト云フコトハ、行政上ヨリ見マシテモ財政ノ上ヨリ見マシテモ最モ適當デアツテ、又斯ノ如ク爲スニアラザレバ大都市ノ市行政ト云フモノハ、完全ニ行ヒ得ベカラザルモノト見做シテ居ルノデア

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君)　唯今御答申上ダマシタ如ク、東京市ノ如キ大都市ニ於キマシテハ、特別ノ制度ヲ設ケル方ガ宜シイカモ知レナリケレドモ、併ナガラ設ケル方が宜シト云フニハ設ケ得ルトコロノ案ガナケレバナラヌノデゴザイマスカラ、今日ハ未ダ左様ナ案ヲ持ツテ居リマセヌ以上ハ、ドウモ特別ノ制度ヲ布クガ宜シト云フトコロノ御話ハ出來ナイ、先ツ一般ノ市制町村制ノ改正ニ依ツテ、出來ルダケ大都市ニ於キマシテモ市制改善ノ實ノ舉ルヤウニ致シテ見タイト思ヒマス

○法學博士花井卓藏君　條文ニ付テ御尋シマスガ、第一條ノ——既ニ御質問ニナッテ居ルカモ知レマセヌガ、本員ハ唯今出席ヲ致シテ前ノ經過ヲ存シマセスカラ御尋スルノデスガ「市ハ從來ノ區域ニ依ル」ト云フ文字ハ、是ハ法律的ニ能ク讀メナインデスガ、ドウ云フ意味ナノデセウ、ソレカラ次ニ第二條「市ハ法人トス」ト最モ法律的ト云フヨリハ立法的ニ私ニハ讀メナイ、ドウ云フ意味デゴザイマスカ之ヲ伺ヒ、各條毎ニ皆伺ヒタイノデスガ、先ツ一條トヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君)　「市ハ從來ノ區域ニ依ル」ト云フコトハ市ノ區域ハ從來ノ通リデアルト云フスウ云々云フ意味デアリマスガ、ドウ云フ御疑デスカ云フ意味ト云フテ意味ニ疑ナイヤウデアリマスガ、ドウ云フ御疑デスカ云フテ意味ト云フ、斯ウ云フ○法學博士花井卓藏君　今ノ疑ガナイカラ法文ノ規定ニ必要ナイト云フ、斯ウ云フ議論ナノデス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君)　是ハヤハリ法人トスト云フコトガ無カッタラ法人ニナルマイト思ヒマス

○荒川五郎君　市町村ニハ三役制度ヲ取テアルノデアリマスガ、町村ニ行キマスト無理ニ助役ト云フモノガ無クテモ宜イ處ガ澤山アルノデアリマス、實際助役ト云フ職責ガアルガタメニ助役ト云フモノヲ置イテアレバ、ソレニモ報酬ヲ與ヘナケレバナラヌト云フ法制ガアルタメニ、人ヲ設ケテ居ルト云フ處ガ實際澤山アリマス、二役ハ何カ勅任官ノヤウニ心得ア、事務ヲ執ラズニ指揮官ニナツテ書記ニ仕事ヲサシテ居ル、ソレガタメニ費用モ殖エレバ事務モ滞滯シテ居ル處ガ實際澤山アルヤウニ承知シテ居リマスガ、地方ノ少サイ村ナドニハ助役ガ無クテ村長ト收入役テ宜イト思フノデアリマスガ、此法律テハ必ず三役ヲ置カナケレバナラヌト云フヤウニナツテ居リマスガ、ソコ等ハ一ツ無クテ濟ムヤウニセラレタ方ガ實際便宜テ都合ガ宜カラウト思ウノデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君)　唯今御質問ノヤウナ特別ノ事情ノアル町村ヲ豫想致シマシテ、六十七條ノ末項ニ町村長又ハ助役ヲシテ收入役ノ事務ヲ兼掌セシムルコトノ出來ルヤウナ規定ヲ設ケアリマスノデ、必ズシモ二人揃ヒマセイデモ宜シイコトニナツテ居リマス

○荒川五郎君　ソレデ私ノ考デハ、町村制ニハ助役ヲ置クコトが出來ルト云フ方ガ本則ニナツタ方ガ宜カラウト思ヒマス、サウアル以上ハ何處デモ置クト思ウテ御尋ラシタノデアリマスガ、ドウモソレダケノコトガアルト云フ譯ナラバ、ソレデ宜シイ、其次ハ少サイ問題デアリマスガ、前ニハ市町村會議員ハ其制度ハ名譽職員ト云フ中ニ入ラナイト云フノデ、

行政裁判例モアッテ、其名譽職ノ報酬ヲ受ケルコトが出來ヌコトニナッテ居ルケレドモ實際ハ隨分行シテ居ル、所ガ今度ノ改正案ニ市會議員參事會員ト云フモノモ名譽職員ノ中ニ別ニ掲ゲテアリマスカラ、市町村會議員ハ疑ヒナインデアリマスガ、掲ゲテアル以上ハ尙其他ノモノハ選舉立會人ノ如キハ其他ノ名譽職員ト云フ中ニ入リマスカドウカ、

名譽職員ト云フコトハ行政裁判例デモ問題ニナッテ、市會議員町村會議員ハ名譽職員デハナイト云フ判決ニナッテ居リマス、此中ノ市會議員ト云フモノハ中ニハ選舉立會人ノ如キ朝八時カラ午後ノ四時マデモゼット詰メナケレバナラヌ、ソレデソレハ相當ノ辨當料トカ報酬トカ云フモノが必要デアラウト思フ、是ハ選舉立會人ハ唯今思出シタ一例デアリマスガ、サウ云フ者ハドウセラレマスカ、原案者ハ其他ノ名譽職ハ入ルト言ハレマセウケレドモ、今マデノ例ガ無イ時分ニハ裁判所ト行政府トノ意見が違ツテ來ハセヌカト思フ、併シ議員ノ名ガアルカラ、ソレニ馴致シテ解釋セラレルト言ハレバソレマデアリマスガ、一應政府ノ意見ヲ伺ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 選舉立會人ハ名譽職トスルト云フ規定ガアリマス、チヨット今ノ條文ハ見出シマセヌガ確ニアリマス

○荒川五郎君 アリマセウガ、名譽職ハ總テ報酬ヲヤルト云フノデハナイ、町村會議員ハ名譽職デアル、名譽職アルケレドモ名譽職員ナイト云フノデ、今マデ報酬ヲ與ヘラレヌコトニナッテ居ツタ、名譽職員ト云フコトハ行政府ト裁判所デハ違フ

○政府委員(湯淺倉平君) 今度ノ案ニ依リマスレバ選舉立會人ニ報酬ヲ與フルコトガ出來ルヤウニ思ヒマス、唯今申シマシタノハ町村制二十條ノ末項ニゴザイマス

○荒川五郎君 選舉立會人ハ名譽職トスルトアッテモ、報酬ヲ與ヘルト云フコトニ、町村選舉立會人ヲセラレタ方が宜イト思フ、町村會議員ハ御入レニナラヌノハドウ云フ譯カト云フノデス

○政府委員(湯淺倉平君) 從來行政裁判所ト行政ト行政上ノ方デ解釋ヲ異ニ致シマシタノデ、現行法デハ給料及給與ノ規定が町村行政ト云フ題ノ中ニアリマシタメニ町村會議員ヲ包含シナイト云フ行政裁判所ノ方デ解釋ヲ執リマシタ、今度ハ「章」ノ表題が單ニ給料及給與トナッテ居リマスシ、又其章ノ中ノ各條ニ依リマスト、吏員モハナイ筈ト考ヘマス

○荒川五郎君 サウシマスト第百四條ノ「其他ノ名譽職員」ト云フノハ法律ノ見テ居決議機關ヲ組織シ得ルモノモ合セテ規定致シテ居リマスノデ、從來ノヤウニ疑ヲ起ス虞ハナイ筈ト考ヘマス

○荒川五郎君 サウシマスト第百四條ノ「其他ノ名譽職員」ト云フノハ法律ノ見テ居ルノハ何ト何デガザイマスカ、法律ノ見テ居ル名譽職ノ名ヲ一々御擧ゲ下サイ

○政府委員(湯淺倉平君) 其他ノ名譽職員トアリマス中ニハ、名譽職ノ區長デアリマストカ、吏員デアリマストカ、ソレカラ唯今申シマシタ選舉立會人トカ、サウ云フモノヲ含ンデ居リマス

○荒川五郎君 ソレハ第二項ニ別ニアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 報酬ト費用ノ辨償ト別々ニナッテ居リマス

○荒川五郎君 費用辨償モスルシ、事務ニ相當スル報酬モ與ヘルト云フコトハ第二項デ分クテ居リマス

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノハ御意見ノヤウニ心得マスガ、免モ角モ第一項ノ

方デハ費用辨償ノ規定ヲ致シマシテ、第二項ノ方デハ費用辨償ヲ給スル上ニ尙其以外ニ事務ニ相當スル俸給ヲ給スルコトが出來ルト云フ積リデアルノデアリマス、或ハ文字ガ當ヲ得テ居ラヌト云フヤウナ御意見カト心得マスガ、免モ角原案ノ趣意ハサウ云フコトニナッテ居マス

○長島鷺太郎君 私ハ花井君ノ質問ニ關聯シテ御尋シマス、花井君ノ市制第二條ノ質問ニ對シテ一木次官ハ「市ハ法人トス」ト云フノハ、明文ガ無ケレバ法人ニナラヌト云フ御答デスガ、私モ一木君ニ贊成スルノデアリマスガ、ソレト同時ニ御尋シタイノハ、町村ノ中ノ財產ヲ有シテ居ル所ノ部落、是が現行市町村制公布以來法人デアルカドウカト云フコトハ、常ニヤカマシイ問題トナシテ居リマスガ、此財產ヲ有シテ居ル所ノ町村内ノ部落ト云フモノハ別ニ今度ノ法案ニ付テハ法人ト云フコトモ何モアリマセヌガ、是ハ法人デナイト解釋シテ差支ナインデアリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 此市町村内ノ區デゴザイマスガ、是ハ財產ヲ有シテ居ルモノハ既ニ財產ヲ有シテ居ルト云フ點カラシテ法人デアルト云フコトハ明白ナル思フ、斯ウ云フ考デアルデス、何故法人トスウ書カナカッタカト云ウト、區ト云フモノハ成ベク認メタクナイ、市町村制實施當時ノ考モサウテゴザイマシタガ、今日デモ市町村ノ下ニサウ云フ團體ガアルト云フヤウナコトハ餘り認メタクナイ、唯從來財產ヲ有シテ居レバ、其關係ニ於テ法人ト見ネバナラヌカラ、殊更法人ト書カナカッタノデアリマス

○法學博士花井卓藏君 長島君ノ質問セラル、實例ハ數限リナクアルデス、私ハ「市ハ法人トス」「市ノ區ハ法人トス」「町村ハ法人トス」ト云フコトハ規定ガ無クテモ、慣例上竝ニ學理上圓満ニ疑ヲ避ケ得ラレル思フ、獨リ町村ノ區ニ至リマシテハ法令ニ之ヲ認メズシテ裁判例ニ或ハ之ヲ認メ、或ハ之ヲ認メズト云フヤウナ有様ニナッテ居リマスカラ疑ヲ避ケルガ爲メ規定ノ必要ガアルト云フナラバ、寧ロ町村ノ區ハ之ヲ法人トスルト云フイテ居ルノデアル

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 別段更メテ御答致スホドノコトモゴザイマセヌ、先刻申上ゲタ通リデアリマス、詰リ財產ヲ有シテ居ルト云フト裁判所ハドウ見ルカ知レマセヌガ、財產ヲ有シテ居テ人格ノナイト云フハ言ヘナイデスカラ、此方ハ却テ明文ハ要ルマイト思フ、且ツ明文ヲ置クコトハ餘り面白クナイト云フ考デス

○日野國明君 今ノ市或ハ町村内ニ於テ財團法人ト云ヒマスカ、一種ノモノヲ認メルコトヲ御嫌デアルト言ハレマスガ、一市ニ於テ小學校ノ負擔區ヲ現在ノ學制ノ上ニ於テ設ケテ居ルモノヲ、將來段々統一デモシテ行クト云フニ付テ、今マテハ負擔區ノ區民ガ持シテ居タノヲソレヲ學校其他ノ財產ヲ處分シテ市ガ之ヲ買收スルトカ、何トカ云フコト結果が出來ヤウカト思ヒマス、サウ云フコトヲ今此處デ御認メニナラヌデモ、將來サウ云フコトが出來テ來ル、サウスルト今日ノ如キ區會ノヤウナ現行法ノ區會ヲ設ケナケレバ市町村會か之ヲ議決スルケレドモ、今日マテ區會上云フモノヲ設ケテソレガ負擔區デスカラ

○政府委員（法學博士一木喜徳郎君） ソレハ營造物ヲ設ケテ居ルモノニアリマスルガ、其營造物ヲ設ケタ場合ニ於テ同時ニヤハリ營造物ヲ組織シテ居ル、土地其他ノ物件ニ對シテ財産權ヲ持ツテ居ルデアラウト思ヒマス、サウ云フヤウナ場合ニ於テハ、即チ財產ヲ有シ又營造物ヲ有シテ居ル區アリマスルカラ、其所有權ハ依然其區ニ残リマス
○日野國明君 ヤハリ御認メニナルノデスナ
○政府委員（法學博士一木喜徳郎君） 丁度百四十四條ノ規定が當嵌マルノデス
○委員長（尾崎行雄君） チヨット御詰リ致シマスガ、モウ時間が大分過ギマシタカラ、午後一時カラ引續キ開クコトニシテ、一旦散會致サウト思ヒマス

午後零時二十二分休憩

午後一時二十二分開議

○委員長（尾崎行雄君） 午前ニ引續キマシテ開會致シマス、若シ御質問ガアレバドウガ御出シヲ願ヒタイ、御質問ガナケレバ議事ノ進行ニ付テ追テ御協議ヲシテ見タイト思ヒマス、先ヅ質問ノ有無ヲ豫メ……

○野添宗三君 簡單ノ質問デアリマスガ、斯ウ云フ場合ハ市制百二十條ニ關聯シテ居ルト思フ、所得稅ノ査定ヲ受ケル是ニ對シテ異議ノ申立ヲスル、其場合ニ其異議ノ申立ヲシテモ稅金ハ納メナケレバナラヌ、異議ノ申立ニ付テノ裁決若クハ行政裁判所ノ判決マテニハ餘程手間が取レル、其間ハヤハリ異議ヲ申立テ、置キナガフ稅金ヲ拂ハナケレバナラヌ、又一面ニハ異議ヲ申立テタ稅額ニ相當スルトコロノ市稅ノ附加ヲ受ケル、是モ亦納メナケレバナラヌ、斯ウ云フ場合ニハ所得稅ニ對シテ異議ヲ申立テ、アル、其所得稅ヲ標準トシテ附加セラレタルトコロノ市稅ノ賦課ニ付テモヤハリ百三十條ニ依ツテ異議ノ申立ヲセヌケレバナラヌモノデアルカ、若シ百三十條ニ依ツテ異議ノ申立ヲセズニ經過シタ場合ニ於テ、後日其本稅ノ異議が理由アリトシテ異議ノ申立ガ立ツタ場合デモ、既ニ徵收サレタルトコロノ稅金ノ還付ヲ受クルコトが出來ナイカ、是ハ還付シナケレバナラヌカドウカ、是ハドウ云フ御見解ニナツテ居リマスカ

○政府委員（床次竹二郎君） 其場合ニハヤハリ異議ノ申立ハ爲スベキモノデアルト云フコトハ勿論ノコトデアルト考ヘマス、併シ若モ申立ヲ爲サナカッテ、サウシテ事實國稅ヲ徵收セラレタコトが間違デアタシタナラバ、ソレハ市ノ方デ間違デアルト云フコトヨリ市デ返スト云フコトハ少シモ差支ナカラウト思ヒマスケレドモ、權利トシテ要求スルコトハムダカシカラウト思ヒマス

○野添宗三君 サウスルトツレハ條文ノ中ノ違法ト云フカ、或ハ錯誤ト云フカ、何レニ屬スルデス、若シ異議ノ申立ヲシナケレバナラヌモノトスレバ、所得稅ナラ所得稅ノ本稅ニ異議ヲ申立テ、居ル、其異議申立中ノ本稅ニ對シテノ市稅ノ附加ヲ受ケタ時分ニ、其賦課法ハ違法デアル、違法ト云フ中ニ屬スルカドウカ、錯誤デハ無論ナイ
○政府委員（床次竹二郎君） 今ノハ問題ガドウナリマスカ、所得稅ヲマルデ本稅ガ無クナツテシマツタ場合ト見テ宜シウゴザイマスカ

○野添宗三君 多クハ數額デスナ、例ヘバ所得稅ヲ五千圓ト査定サレテ居ル、併シ二千圓ヨリ所得稅ハ納ムベキモノデハナイ、一千圓ハ過當ノ課稅デアルト言ツテ本稅ニ付テ

異議ヲ申立テタ、一面ニ於テハヤハリ五千圓ノ所得稅ヲ納ムベキモノトシテ、市ノ方カラ市稅ヲ賦課シテ來タ、カウ云フ場合ニ市稅ノ方ニ付テハ異議ヲ申立テ、居ラヌケレドモ、後日三千圓ノ所得稅デアル、即チ異議申立通リアアルト云フコトニ結局極ツタ時分ニハ、初メ五千圓ニ對スル附加稅ヲ市ニ對シテ納メテ居ル、三千圓ニ超過スルモノヲ返シテ吳レ、カウ云フ場合ニ今アナタノ御説ニスルト、ソレハ市ノ方テ返ズベキデアルガ、權利トシテ請求スルコトハ出來ナイ、ヤハリ本稅ニ對スル異議申立ト同時ト云フカ、時ヲ異ニ致シマシテモ、免ニ角百二十條ニ依ツテ異議申立ヲシテ居ラヌモノハ權利トシテ返還ヲ受クルコトハ出來ナイ、斯ウ云フ御意見デアリマス、サウスルトサウ云フ場合ニハ市稅ノ賦課ニ異議ヲ申立ルノハ市稅ノ賦課方法ノ違法デアルト云フコトニナリマスカ、此條文ニ云フト……

○政府委員（床次竹二郎君） 全ク國稅ノ解釋ハ附加稅デアリマスカラ、取ルコトが出来ナイノデスカラ、國稅ガ無クナツタ際ニハ此箇條ニ依ラナイデ宜イカモ知レマセヌ、取ルベカラザルモノヲ取ツタ譯テスカラ

○野添宗三君 此箇條ニ依ルベキモノテナイト云フコトニナレバ了解スルノデスニ依ツテ異議ヲ言ハナケレバ權利トシテ返還ヲ求メルコトが出來ナイト云フ御趣意デスナ

○政府委員（床次竹二郎君） サウデス

○野添宗三君 サウスルト御見解ハ本稅ニモ異議ヲ言ヒ、附加稅ニ付テモ百三十條ニ依ツテ異議ヲ言ハナケレバ權利トシテ返還ヲ求メルコトが出來ナイト云フ御趣意デスナ

○委員長（尾崎行雄君） 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ

〔「質問ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長（尾崎行雄君） 質問ガナケレバ御協議ヲ致シタイノハ、今日直チニ討議ニ移ルト云フコトハ出來ナイノデアリマスカラ、此處ニ速記ヲ止メテ協議會ニシテ如何ナルヤウニシテ、御互ニ御出シニナツテハドウデアルカ、若シ其出ヤウガ多ケレバ其結果トシテ五人位ノ整理委員ヲ設ケマスガ、若シ出ヤウガ少ナケレバ整理委員ヲ設ケナイデ、後ニ會ヲ開イテ其問題ヲ議サウト思ヒマス

午後一時四十二分協議會ニ移ル

明治四十四年三月八日印刷

明治四十四年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局